

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	枚方市立禁野小学校	階数	地上3F
建設地	大阪府枚方市御殿山南町	構造	RC造
用途地域	第1種中高層住居専用地域、準防火地域、第2種高度地区	平均居住人員	450 人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,970 時間/年(想定値)
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年7月 予定	評価の実施日	2024年4月19日
敷地面積	14,928 m <sup>2</sup>	作成者	浦辺設計 江口
建築面積	3,707 m <sup>2</sup>	確認日	2024年4月22日
延床面積	7,951 m <sup>2</sup>	確認者	浦辺設計 富永



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 2.0**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

46 (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.5**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.2

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.4

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 3.9

**LR のスコア = 3.7**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.2

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.4

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
個別最適な学び・協働的な学びを実現する学習空間をコンセプトとし、学校内外を問わない多様なコミュニティの起点となる中庭を学校の中心に配置、また学年ユニットの構成や開放的な学校図書館を中心とした特別教室の配置等を計画した。	太陽光発電設備を設置し、一次エネルギー消費量を低減している。	
<b>Q1 室内環境</b> ハイサイドライトによって昼光利用を行い、明るい共用部を計画している。教室の照度は500lxに設定し、昼光と合わせて明るい教室環境を計画した。仕上り材はF☆☆☆☆の建材を全面的に採用した。	<b>Q2 サービス性能</b> 将来の教室の転用や設備の更新などを考慮し、階高は3.6m以上、耐震壁をできるだけ少なくしたラーメン構造を採用することで壁長さ比率は0.2以下、積載荷重は2900N/mを確保した。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 既存の植生を保存しつつ、地域に親しまれてきた桜並木は更新木を植えることで風景を未来へ継承していく計画とした。南側正門をセットバックすることで、地域住民が憩うエントランス広場を設けた。
<b>LR1 エネルギー</b> 居室に面する外部部分を方角に合わせて適宜断熱・遮熱し、居室の窓ガラスをLow-eペアガラスとし、外皮性能の向上を図るとともに、設備機器についても高効率化を図ることでZEB Readyを達成した。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 雨水を貯留し、散水に利用する計画とした。仕上り材にはエコマーク商品やグリーン購入法適合マークの商品を採用する設計とした。木質化している一部の内装は持続可能な森林から産出された木材を利用している。	<b>LR3 敷地外環境</b> グラウンドは苔汁を混ぜて舗装し、周囲に防砂ネットを設置して砂塵の発生を抑制した。建物の高さを抑えることで日影規制では1ランク上の基準を満たしている。道からアクセスしやすい位置に自転車置場と駐車場を設け、利用者の利便性に配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

【建物概要】 建物名称		枚方市立禁野小学校					
建設地		大阪府 枚方市御殿山南町					
用途/区分		学校(小中高)					
【評価結果】	CASBEE 総合評価	★★★★☆				A	
①	CO2削減	★★★★☆				4	
②	みどり・ヒート アイランド対策	★★★★☆				3	
③	断熱性能	★★★★☆				5	
	<small>建築物省エネ法に基づく 省エネ性能ラベル</small>	<small>住宅(住棟)又は 複合建築物の住宅部分</small>				評価対象外	
④	エネルギー消費性能	★★★★☆				5	
	<small>建築物省エネ法に基づく 省エネ性能ラベル</small>	<small>住宅(住棟)又は 複合建築物の住宅部分</small>				評価対象外	
		★★★★★				6	
⑤	自然エネルギー直接利用					—	
再生可能エネルギー 利用施設の導入状況		太陽光発電	○	風力	—	地熱	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
エネルギー消費量の報告						報告しない	
【評価項目】							
項目	評価内容					スコア	評価
① CO2削減	CASBEE LR3 敷地外環境 1. 地球温暖化への配慮					4.0	4
② みどり・ヒートアイランド対策							
生物環境の保全と創出	CASBEE Q3 室外環境(敷地内) 1. 生物環境の保全と創出					3.0	3
敷地内温熱環境の向上	CASBEE Q3 室外環境(敷地内) 3.2 敷地内温熱環境の向上					3.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE LR3 敷地外環境 2.2 温熱環境悪化の改善					3.0	
③ 断熱性能	CASBEE LR1 エネルギー 1. 建物外皮の熱負荷抑制					5.0	5
④ エネルギー消費性能	CASBEE LR1 エネルギー 3. 設備システムの効率化					5.0	5
⑤ 自然エネルギー利用	CASBEE LR1 エネルギー 2. 自然エネルギー利用					2.0	—
エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。					報告する 報告しない	報告しない
その他							
先進的技術の導入	技術の名称			考慮事項			
特に配慮した事項							